

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年11月14日
【四半期会計期間】	第150期第2四半期（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）
【会社名】	日本フェルト株式会社
【英訳名】	NIPPON FELT CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 大山 芳男
【本店の所在の場所】	東京都北区赤羽西一丁目7番1号
【電話番号】	東京（03）5993-2030(代)
【事務連絡者氏名】	常務取締役 清水 俊雄
【最寄りの連絡場所】	東京都北区赤羽西一丁目7番1号
【電話番号】	東京（03）5993-2030(代)
【事務連絡者氏名】	常務取締役 清水 俊雄
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第149期 第2四半期連結 累計期間	第150期 第2四半期連結 累計期間	第149期
会計期間	自平成24年 4月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 4月1日 至平成25年 9月30日	自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日
売上高(千円)	5,582,616	5,721,733	11,195,494
経常利益(千円)	395,558	472,302	864,794
四半期(当期)純利益(千円)	122,770	283,153	514,724
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	150,961	748,567	1,100,014
純資産額(千円)	13,469,160	15,221,783	14,601,083
総資産額(千円)	20,196,063	22,022,876	21,960,751
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	6.19	14.27	25.94
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	65.3	67.6	65.1
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	966,718	898,973	1,649,955
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	93,238	295,310	434,085
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	159,090	784,217	356,141
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	3,804,556	3,782,367	3,955,634

回次	第149期 第2四半期連結 会計期間	第150期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成24年 7月1日 至平成24年 9月30日	自平成25年 7月1日 至平成25年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	0.76	8.62

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、アベノミクス効果により、着実に景況感の改善が見られるものの、引き続き欧米諸国の財政問題や新興国経済の減速によるリスクもあり、先行きに不透明感を残した状況で推移いたしました。

当社グループの主要な得意先であります紙・パルプ産業は、国内需要が回復傾向にあるものの、総じて弱含みで推移し、原燃料高も継続しているなど厳しい経営環境が続いております。

このような状況におきまして、当社グループは、積極的な営業活動と技術サービスにより、国内市場での高シェアの維持、アジア市場への拡販などに努めてまいりました。その結果、売上高は5,721百万円（前年同期比2.5%増）、四半期純利益は283百万円（前年同期比130.6%増）となりました。

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ62百万円増加しております。

これは、投資有価証券が557百万円増加し、受取手形及び売掛金が513百万円減少したことなどによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ558百万円減少しております。これは、短期借入金が620百万円減少したことなどによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ620百万円増加しております。これは、利益剰余金が164百万円、その他有価証券評価差額金が360百万円増加したことなどによるものです。

なお、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は67.6%となり、前連結会計年度末に比べ2.5ポイント上昇いたしました。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ173百万円減少し3,782百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は898百万円（前年同期は966百万円の収入）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が472百万円、減価償却費が313百万円、売上債権の減少が540百万円となった一方、法人税等の支払が280百万円あったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、295百万円の支出（前年同期は93百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が419百万円あったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、784百万円の支出（前年同期は159百万円の支出）となりました。これは、短期借入金の減少が620万円、配当金の支払が119百万円あったことなどによるものです。

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4)研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、77百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	96,500,000
計	96,500,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	20,842,459	20,842,459	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数 100株
計	20,842,459	20,842,459	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日	-	20,842,459	-	2,435,425	-	1,325,495

(6)【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
王子ホールディングス株式会社	東京都中央区銀座4丁目7-5	1,674	8.03
日本製紙株式会社	東京都北区王子1丁目4-1	1,525	7.31
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	東京都中央区晴海1丁目8-11	754	3.62
日本フェルト従業員持株会	東京都北区赤羽西1丁目7-1 パルロード3	671	3.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	東京都港区浜松町2丁目11-3	581	2.78
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区丸の内1丁目3-3	513	2.46
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目4-5	472	2.26
大王製紙株式会社	愛媛県四国中央市三島紙屋町2-60	457	2.19
株式会社武蔵野銀行	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目10-8	357	1.71
日本ファイルコン株式会社	東京都稲城市大丸2220	330	1.58
計	-	7,336	35.19

(注) 1. 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数を以下のとおり含んでおります。

日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社754千株、日本マスタートラスト信託銀行株式会社581千株

2. 当社(日本フェルト株式会社)は1,000千株を所有しておりますが、上記株主から除外しております。

3. 千株未満は切り捨てて表示しております。

(7)【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 1,000,200	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 19,837,100	198,371	-
単元未満株式	普通株式 5,159	-	-
発行済株式総数	20,842,459	-	-
総株主の議決権	-	198,371	-

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
日本フェルト株式会社	東京都北区赤羽西 1丁目7-1	1,000,200	-	1,000,200	4.79
計	-	1,000,200	-	1,000,200	4.79

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,268,634	4,095,367
受取手形及び売掛金	5,355,881	4,842,404
リース投資資産	16,489	16,822
商品及び製品	1,075,606	1,138,587
仕掛品	1,066,426	997,760
原材料及び貯蔵品	558,931	614,909
繰延税金資産	247,966	233,327
その他	51,436	74,919
貸倒引当金	22,338	22,979
流動資産合計	12,619,035	11,991,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,282,763	1,278,007
機械装置及び運搬具(純額)	1,118,674	1,101,328
工具、器具及び備品(純額)	92,413	103,217
土地	862,662	865,619
リース資産(純額)	44,278	38,033
建設仮勘定	262,200	620,365
有形固定資産合計	3,662,993	4,006,571
無形固定資産		
ソフトウェア	206,092	229,950
リース資産	28,556	28,335
その他	9,481	9,405
無形固定資産合計	244,130	267,691
投資その他の資産		
投資有価証券	4,670,297	5,227,689
長期貸付金	4,800	3,600
繰延税金資産	146,511	53,978
リース投資資産	238,898	230,403
その他	430,004	310,179
貸倒引当金	55,919	68,357
投資その他の資産合計	5,434,592	5,757,493
固定資産合計	9,341,715	10,031,756
資産合計	21,960,751	22,022,876

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	672,253	656,497
短期借入金	2,400,000	1,780,000
リース債務	62,245	72,908
未払法人税等	291,807	168,740
役員賞与引当金	34,581	14,000
繰延税金負債	-	182
その他	1,682,830	1,798,538
流動負債合計	5,143,718	4,490,867
固定負債		
リース債務	214,218	220,219
長期未払金	187,300	135,840
繰延税金負債	-	109,005
退職給付引当金	1,621,781	1,656,104
役員退職慰労引当金	6,644	3,050
受入保証金	186,006	186,006
固定負債合計	2,215,949	2,310,225
負債合計	7,359,668	6,801,093
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,435,425	2,435,425
資本剰余金	1,487,838	1,487,838
利益剰余金	10,499,014	10,663,115
自己株式	573,575	573,575
株主資本合計	13,848,703	14,012,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	861,568	1,221,766
為替換算調整勘定	420,489	352,544
その他の包括利益累計額合計	441,078	869,221
少数株主持分	311,301	339,757
純資産合計	14,601,083	15,221,783
負債純資産合計	21,960,751	22,022,876

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	5,582,616	5,721,733
売上原価	3,790,385	3,836,381
売上総利益	1,792,230	1,885,351
販売費及び一般管理費		
役員報酬	143,453	121,440
給料手当及び賞与	547,154	546,968
貸倒引当金繰入額	2,914	14,864
退職給付費用	58,811	43,588
役員退職慰労引当金繰入額	1,058	1,050
役員賞与引当金繰入額	17,500	14,000
その他	709,377	798,209
販売費及び一般管理費合計	1,480,270	1,540,121
営業利益	311,960	345,229
営業外収益		
受取利息	11,049	11,402
受取配当金	53,873	60,685
受取賃貸料	140,936	149,378
その他	11,724	19,272
営業外収益合計	217,583	240,738
営業外費用		
支払利息	12,143	11,230
貸与資産固定資産税	24,987	24,981
賃貸費用	48,093	44,045
その他	48,761	33,407
営業外費用合計	133,985	113,666
経常利益	395,558	472,302
特別損失		
投資有価証券評価損	157,403	-
ゴルフ会員権評価損	11,699	-
特別損失合計	169,102	-
税金等調整前四半期純利益	226,456	472,302
法人税、住民税及び事業税	116,584	160,190
法人税等調整額	15,476	23,143
法人税等合計	101,108	183,333
少数株主損益調整前四半期純利益	125,348	288,968
少数株主利益	2,577	5,815
四半期純利益	122,770	283,153

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	125,348	288,968
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	303,098	360,198
為替換算調整勘定	26,789	99,400
その他の包括利益合計	276,309	459,598
四半期包括利益	150,961	748,567
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	162,178	711,296
少数株主に係る四半期包括利益	11,217	37,271

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	226,456	472,302
減価償却費	301,643	313,031
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,914	11,952
役員賞与引当金の増減額(は減少)	17,500	20,626
退職給付引当金の増減額(は減少)	98,595	10,968
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	1,058	3,594
受取利息及び受取配当金	64,923	72,087
支払利息	12,143	11,230
投資有価証券評価損益(は益)	157,403	-
ゴルフ会員権評価損	11,699	-
売上債権の増減額(は増加)	549,129	540,746
たな卸資産の増減額(は増加)	28,628	19,618
仕入債務の増減額(は減少)	235,593	17,342
その他	20,084	104,717
小計	1,091,739	1,122,242
利息及び配当金の受取額	61,470	68,654
利息の支払額	12,143	11,230
法人税等の支払額	174,348	280,693
営業活動によるキャッシュ・フロー	966,718	898,973
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	127,501	419,258
無形固定資産の取得による支出	560	1,938
投資有価証券の取得による支出	1,634	1,830
その他	36,457	127,717
投資活動によるキャッシュ・フロー	93,238	295,310
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	5,380	620,000
自己株式の取得による支出	23	-
配当金の支払額	119,053	119,053
少数株主への配当金の支払額	6,972	8,814
その他	27,660	36,350
財務活動によるキャッシュ・フロー	159,090	784,217
現金及び現金同等物に係る換算差額	458	7,288
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	714,847	173,266
現金及び現金同等物の期首残高	3,089,709	3,955,634
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,804,556	3,782,367

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については手形交換日をもって決済処理しております。なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形	48,248千円	-千円
支払手形	57,096千円	-千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金勘定	4,117,556千円	4,095,367千円
預入期間が3か月を超える定期預金	313,000	313,000
現金及び現金同等物	3,804,556	3,782,367

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	119,053	6	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年10月31日 取締役会	普通株式	119,053	6	平成24年9月30日	平成24年11月30日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	119,053	6	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年10月31日 取締役会	普通株式	119,053	6	平成25年9月30日	平成25年11月29日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

当社グループは、フェルト製品及び付随商品の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(参考情報)

地域に関する情報

売上高

	アジア	その他の地域	計
1. 海外売上高	896,010千円	7,701千円	903,712千円
2. 連結売上高			5,582,616千円
3. 海外売上高の連結売上高に占める割合	16.1%	0.1%	16.2%

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア.....台湾・中国・インドネシア・韓国

(2) その他の地域.....カナダ

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

当社グループは、フェルト製品及び付随商品の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(参考情報)

地域に関する情報

売上高

	アジア	その他の地域	計
1. 海外売上高	1,029,380千円	12,678千円	1,042,059千円
2. 連結売上高			5,721,733千円
3. 海外売上高の連結売上高に占める割合	18.0%	0.2%	18.2%

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア.....台湾・中国・インドネシア・韓国

(2) その他の地域.....カナダ

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	6円19銭	14円27銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	122,770	283,153
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	122,770	283,153
普通株式の期中平均株式数(千株)	19,842	19,842

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

平成25年10月31日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額.....119百万円

(ロ) 1株当たりの金額.....6円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成25年11月29日

(注) 平成25年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月14日

日本フェルト株式会社

取締役会 御中

有限責任あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 中井 修 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 杉山 正樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日本フェルト株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日本フェルト株式会社及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれておりません。